

越野荘だより

# 清流



発行／特別養護老人ホーム 越野荘

越野荘ショートステイ

越野荘デイサービスセンター

越野荘在宅介護支援センター

発行責任者／施設長 大島 茂 義

黒部市若栗 2 1 1 1 ☎ (0765) 54-0622

ファックス (0765) 54-3211

発行日／平成 2 3 年 9 月 1 日

ホームページ <http://koshinosou.e-294.net>

平成 2 3 年 9 月号(第 2 9 2 号)

## 追悼法要



過去 1 年に越野荘で亡くなられた方を偲んで追悼法要を行いました。

お焼香を行うと「手を合わせて参ることが出来てよかった」という声が聞かれました。

## 避難訓練～救助袋使用体験～

つばきユニットにて火災が発生した状況を想定し、ベランダに設置の救助袋を使用して職員が避難訓練を行いました。

救助袋は入所者にも使用していただく避難器具であり、入所者をいかに迅速かつ安全に避難させてあげる事が出来るか、職員自らが体験する事で避難方法の習得及び日頃の防火意識の向上に繋がっていかうと思います。



## 食いしん坊の会

8 月 1 2 日 (金) さわやかフロアの利用者と家族により、利用者の「食べたいもの」調査からラーメン、ちらし寿司、季節の果物を買ひ、1 階ふれあいホールにてこじんまりと調理をして昼食をとりました。

なじみのスーパーへ買い物に行くと、近所の人や昔の知人に会い「懐かしいわね」と喜んでおられました。越野荘へ戻ると家族の皆さんの協力により、調理が始まりました。「味付けどうけ?」「ご飯の匂いがしてきたね。めっこやったら酒少し入れて炊きなおせば大丈夫やから」と知恵をいただきました。



## カレーライス作り～各ユニット～



8月19日（金）午後より利用者の皆様に夕食作りをしました。野菜を自分達の食べやすい大きさに切り、煮込み始めた大鍋を前にして「早く食べたいわね」「懐かしいわ」と声を発しておられました。

## ～フロア・ユニットだより～里山ユニット



里山ユニットは、104歳の方を筆頭に、いくつになってもまだまだ働き者がいっぱいです。毎食後のエプロン洗いや洗濯物たたみ・・・とても頼もしい女性が多く、いやいや頭が下がります。

話しかけた時に返してくださる皆さんの笑顔・・・とっても素敵なのですよー。  
遊びに来て下さいね。



## おげんきですか？～医務室よりお知らせ

猛暑も去り、物思いにふける季節にもなってきました。この季節には限りませんがゆううつな思いに捕われてしまう心の病気があります。今回はうつ病の関わり方をご紹介します。

うつ病は「心の風邪」とも言われますが、風邪を治す時、周りにはあまり積極的に働きかけず、自分の力で自然に治していきます。うつ病へのかかわりもこれと同じです。どんな状況の時も、さらには回復期にあっても一番大切なのは、傍らに寄り添い、見守る姿勢を変えないことです。

具体的にはその人とかかわる時間を多く持ち、理解と受容、さらには共感の姿勢を示すことが挙げられます。その人の動作に対する促しや介入、「励まし」といった言動も自尊心を低下させ、激励を受けても行動できない自分に対して否定的感情を抱く場合がありますので、さりげなく準備をし、自然に誘導することが望ましく、このように寄り添いながら支えることで安心感を持ってもらい、一緒に回復を目指しましょう。

—ボランティアありがとうございました—

若栗ボランティア部会、なでしこグループ、滑川昭満、江川昭二、上田洋一、助田明美、山口直次、山口桂子、山口知恵子、川原幸子、平田恩、平田寿子、岡本満地子、吉沢由美子、石金美稚子、篠塚征則、寺井進、吉沢多喜、吉沢多恵子、高田陽子、長瀬誠、川上かおり、中瀬桂子、黒田修良、黒田まどか、松原孝志、松原美代子、浜屋英子、森山義人、森山美加子、舟田ゆうこ、舟田しずこ、舟田けいすけ、舟田けんと、舟田美智子、新村ます子、籠浦準子、桜井中学校生、桜井中学校吹奏楽部、黒部マンドリンアンサンブル (敬称略)

寄付・寄贈

ありがとうございました  
鍛冶進、吉沢工業㈱、山田義三、長谷川均、米島与志嗣、橋本理容店、

(敬称略)

～9月の行事予定～

- |   |             |
|---|-------------|
| 3日(土) 寝具の入れ替え                             |             |
| 5日(月)～9日(金) 展示用作品作り                       |             |
| 9日(金) ふれあいタ～イム(わかぐり)                      | 14:30～15:00 |
| 10日(土) 「清流」の発行                            |             |
| 13日(火) 敬老お楽しみ会・誕生会(やすらぎ)                  | 14:30～      |
| 14日(水) 誕生会(ほのぼの)                          | 11:30～      |
| 17日(土) 誕生会(さわやか)                          | 14:30～      |
| 20日(火) 秋の味覚狩り外出 フルーツバイキング<br>(雨天時は22日に変更) |             |
| 21日(水) 敬老お楽しみ会(各フロア)                      |             |
| 23日(金) お楽しみ会・おはぎ作り(わかぐり)                  | 14:30～      |
| 28日(水) 入所者のレントゲン撮影                        | 14:00～16:15 |

ボランティア紹介



\*ボランティア募集!

仲間が集まって、皆でボランティアをしてみませんか。

新たな出会いもあり、輪が広がることも素敵だと思います。

荻生の「なでしこボランティアグループ」の皆様です。「浦田てるのさんを代表とし、現在は10名前後で活動をしておられます。」第一、第五土曜日にシーツ交換のボランティアに来て下さっています。以前は越野荘の利用者の皆様が使用している車椅子清掃、買い物の補助、習字のお手伝い等もしておられました。越野荘設立当初からお世話になっています。「シーツ交換を通して、地域の越野荘に役立ちたいです。なでしこグループもサッカー日本女子代表なでしこ JAPAN の様に利用者の皆様に元気あげられたら幸いです。」とコメント下さいました。これからも宜しくお願いいたします。



# デイサービスだより



## 黒部マンドリンアンサンブル訪問



7月28日(木)黒部マンドリンアンサンブルによるサマーコンサートをデイサービスセンターにて行いました。「コキリコ節」や「みかんの花咲く丘」「青い山脈」などの懐かしい歌6曲ほどをマンドリンのきれいな音色で奏でいただき、利用者の皆さんには一緒に歌を歌ってもらいました。歌



いやすいようゆっくりとマンドリンを弾いてくださり、「知っている曲ばかりで歌い易かった」と利用者の皆さんからは絶賛の声が聞かれました。コンサートの終わりにはアンコールで「ふるさと」を歌い、コンサートはおおいに盛り上がりました。黒部マンドリンアンサンブルの皆さん、本当にありがとうございました。

## 納涼祭

8月8日から10日までデイサービス納涼祭を行いました。昼食時は爽やかな色のランチョンマットを用意し、利用者の皆さんに好きな色を選んでもらいました。「あんた、その色好きなん？」と利用者同士で好きな色を比べあっている姿も見られました。



納涼祭特別メニューとして夏にふさわしい涼しげなご馳走をランチョンマットに配膳しました。「毎回美味しいけど、いつもと違う感じがしてもっと美味しく感じた」との声が聞かれ、味覚だけでなく視覚でもお食事を楽しまれました。



午後からは屋台でおなじみのかき氷と綿菓子、どんどん焼き作りを楽しみました。かき氷はイチゴ味やメロン味のシロップをかけ、ひんやりとした甘い味に涼しさを感じておられました。綿菓子作りでは数名の利用者の方と一緒に作りしました。白い綿が箸に絡まると、上手い具合にふわふわの綿菓子が完成し、お祭りでしか味わえない味に「綿菓子なんて何十年ぶりやろう」「懐かしくて昔の祭りを思い出した」と昔を思い出す方も多く見られました。



白い綿が箸に絡まると、上手い具合にふわふわの綿菓子が完成し、お祭りでしか味わえない味に「綿菓子なんて何十年ぶりやろう」「懐かしくて昔の祭りを思い出した」と昔を思い出す方も多く見られました。

## ～ 9月の予定 ～

- 9月 1日 ～ 6日 レクリエーション
- 7日 ～ 14日 誕生会・栄養士の話
- 15日 ～ 21日・26日 敬老会
- 22日 ～ 24日 レクリエーション
- 24日 ～ 10月3日 おやつ作り

